

CX-Programmer のVer. 5以前でのI/Oテーブルの作成について

CJシリーズの場合、「I/Oテーブル作成」操作を行わなくとも、電源ON時に（装着されているユニットの情報をもとに）I/Oテーブルが自動的に作成されます（電源ON時自動的I/O割付方式）。したがって、ユニットの誤装着をチェックする必要がある場合は、CJシリーズでは「I/Oテーブル作成」操作は不要です。

以下I/O テーブルを作成する場合の手順について説明します。

I/O テーブルについての詳細はオムロン株式会社殿の「CX-Programmer オペレーションマニュアル」をご覧ください。

I/Oテーブルの作成

実装ユニットからI/Oテーブルを作成する方法（I/Oテーブル作成）と、オフラインでI/Oテーブルを編集する方法の2通りがあります。

1. 実装ユニットからI/Oテーブルを作成する場合

「I/O テーブル作成」は、実際に装着されているユニットの種類と装置位置を、登録I/O テーブルとしてPLCに書き込む機能です。

まず、**オンライン接続**されていることを確認してください。

オンライン接続されていない場合は、メインウィンドウで[PLC] → [オンライン接続]を選択してください。

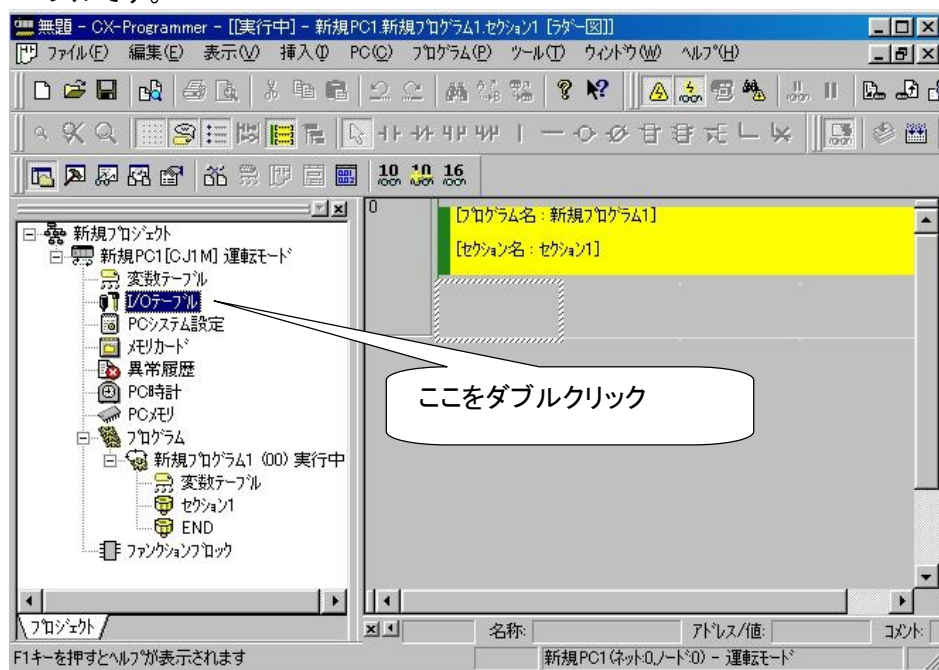
次に、PLCの動作モードが「**プログラムモード**」であることを確認してください。

他のモードの場合は、メインウィンドウで[PLC] → [動作モード] → [プログラム]を選択してください。

手順

- 1 メインウィンドウのプロジェクトツリーで、[I/Oテーブル]をダブルクリックします。

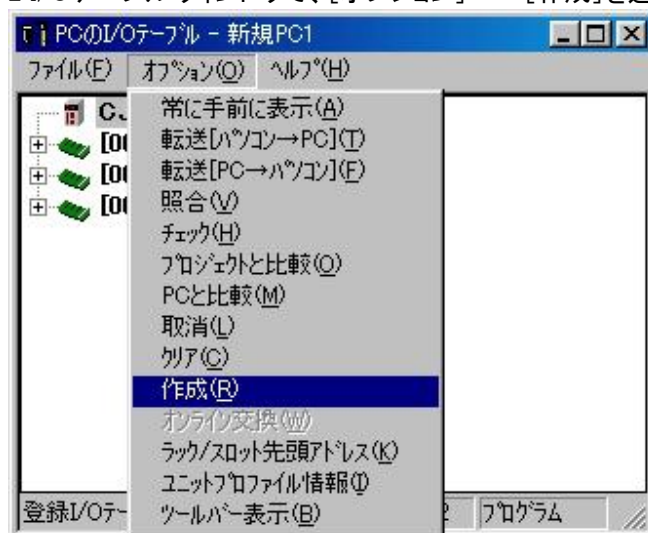
ここで表示されるI/O テーブルは、I/O テーブルの編集で使用する、CX-Programmer 上のI/O テーブルです。



I/O テーブルウィンドウが表示されます。



2 I/Oテーブルウィンドウで、[オプション] → [作成]を選びます。



作成後の状態例



実際に装着されているユニットの種類と装着位置が、登録I/O テーブルとしてPLCに書き込まれます。
表示は「他の高機能I/Oユニット」と表示されます。
他の高機能I/Oユニットの後の数値は順に、占有号機数、号機No.、出力チャンネル数、入力チャンネル数です。

2. オフラインでI/Oテーブルを編集する場合

手順

- 1 メインウィンドウのプロジェクトツリーで、[I/Oテーブル]をダブルクリックします。
I/O テーブルウィンドウが表示されます。

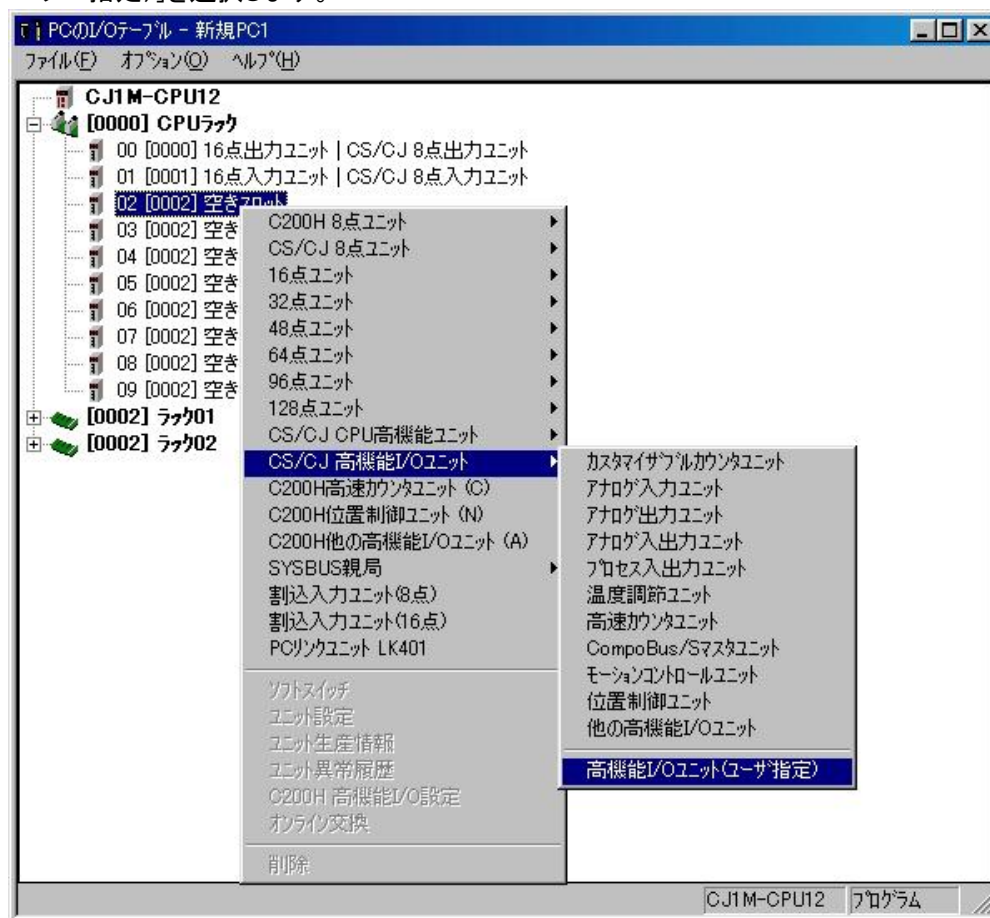


編集するラックをダブルクリックすることにより選択します。

選択したラックのユニットが表示されます。



ユニットを割り付けるスロットを右クリックして、[CS/CJ高機能I/Oユニット] → [高機能I/Oユニット(ユーザー指定)]を選択します。



＜注意＞古いバージョンのCX-Programmerでは表示が異なります。「他の高機能I/Oユニット(A)」を選択してください。

高機能I/Oユニットの詳細入力画面が開きます。

下表のように設定してください。

機種	AFCJ01	AFCJ01-HX
項目		
号機No.	他の高機能I/Oユニットと重複しない値	
占有号機数	4	4
入力チャンネル数	20	16
出力チャンネル数	20	16

AFCJ01の場合の設定例

OKをクリックしてください。

I/Oテーブル作成例

